



絶滅危惧種のヤシャゲンゴロウ出前授業

今庄小学校環境学習 6月29日



世界中で夜叉ヶ池にしか生息していない国内希少野生動物種に指定のヤシャゲンゴロウについて、今庄小学校4年生が環境学習で学びました。環境省職員や、保護・調査研究活動に長年取り組まれた奥野宏さんらが実物やスライドなどで分かりやすく説明しました。

住民と行政の協働によるまちづくりを目指して!

まちづくり懇話会 7月3日~8月4日



町では、住民と行政が膝を交えて話し合い、頂いたご意見やご提案を今後の町政運営に反映させることを目的に懇話会を開催しています。7月3日には南条地区日野川西部側の集落を対象に行われ、町や地域の特色を活かしたまちづくりなど、4つのテーマについて活発な意見が飛び交いました。

食の安全性を考えランナーに提供続けて約20年

しそシロップ作り 7月12日



花はす早朝マラソン大会の名物となった“しそかき氷”用の「しそシロップ」作りを南条生活学校の会員20名が行いました。町民から提供いただいた赤しそを水洗いして煮詰めるまで一つ一つ手作業の工程を繰り返し、約120ℓのシロップを仕上げました。

総務省主唱：第67回「社会を明るくする運動」

内閣総理大臣メッセージ伝達 7月3日



越前地区保護司会の会員16人が役場を訪問し、山下長俊会長が「安全で安心な国づくりのためには、犯罪や非行をした人を地域から排除したり孤立させたりするのではなく、責任ある社会の一員となるよう支えていくことが大切です。」と内閣総理大臣からのメッセージを読み上げました。

河野の海で獲れた魚を天日干し

河野小学校だしじゃこ作り 7月6日



河野小学校3、4、5年生の31名が地域のボランティアと一緒にだしじゃこ作りを行いました。朝、最適なイワシの稚魚が多く水揚げされ、鍋で塩ゆでした後一匹づつ網に並べて干しました。出来上がっただしじゃこは19日に「四季菜」で販売しました。

夏本番！待望の海開き

河野海岸で海開き 7月13日



河野観光協会は、甲楽城海水浴場で関係者らが見守る中、厳かに安全祈願祭を行いました。神事後河野保育園児たちが元気に「河野の海が大好きです。」と言ってヒラメの稚魚を放ちました。河野、甲楽城、糠の3つの海水浴場で一斉に海開きしました。